



建設通信

2002年7月創刊号



クイックス株式会社

http://www.quix.co.jp

発行者

東京都渋谷区宇田川町2番1号

TEL:03-5456-1511

FAX:03-5456-1811

梅雨があけて、真夏の太陽が照りつける季節となりました。業界向けの情報提供という目的で、この度、建設通信を発行することになりました。至らない点もございますが、どうぞ愛読頂きますようお願い致します。発行責任者: 牧坂 勝

建設業界

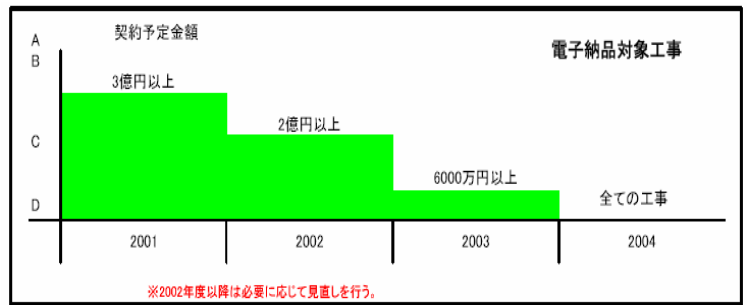


建設 CALS 動向

国土交通省は 2004 年度には公共工事の電子契約を前面実施する計画を決めた。建設・港湾・空港の三分野を完全統合し電子契約の実証実験や電子公証への対応を具体的に表明している。

「次世代業務執行モデル」の検討を 2003 年度までに予定。詳しくは・・・<http://www.quix.co.jp> より

[リンク集](#)をご覧ください。



GISは「生きた地図」であり、1つ1つのデータをデジタルで持つため、

下記のような加工・分析・表示が可能です。

GISで出来る事……

インターネット利用者が
6000万人時代へ

- ・めざす場所や情報の検索・入手(住所や希望する条件等を入力すると、該当する場所や施設を検索して地図上で表示する)
- ・共通のフィールドでの各種情報の管理と参照(種類の異なる空間データを地図という共通の項目で管理し、自由に比較参照できる)
- ・最短経路の抽出(道路や水路、管路などのネットワークデータから任意の地点間の最短経路を分析・表示ができる)

その他に……地域情報の分析、評価 ・目的にあった地図の作成

◆7月24日セミナー開催

入場無料!!

— 1日の体験で CALS を乗り切る!! —

- ・GPS 測量セミナー 10:00~11:00 RTK,VRS の解析
- ・電子ファイリングの今! 12:30~13:30 品川区役所での事例
- ・建設 CALS セミナー 14:00~15:00 デジタルデータ作成と活用
- ・GIS の経営者セミナー 15:30~16:30 GIS の現状とそのビジネスチャンス

詳しくは、<http://www.quix.co.jp>

ふるってご参加下さい!

クライアント/サーバー型ネットワーク

社長だけが、社内の全てのデータを見る事ができたり、CAD担当者はCADデータ専用にはアクセスしたり、詳細に部門別で権限を決定できます。データの一元管理、ファイリング、特に「ワークフロ管理」に最適です。

◆知って得情報



◆ワンポイントアドバイス

BTマウス活用編

BTで画面を拡大したい時!! 右クリック以外にこんな簡単な方法があります!!



①BT プログラムを起動し、[ツール]→オプションを出して、ズーム-CADタブの両ボタンドラッグを可能にするにチェック入れる。



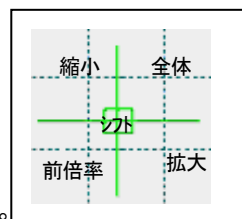
ここにチェック入れる

②マウスの両ボタンをクリック。



③「シフト」と出たら右下にドラッグすると「拡大」となる。

④求積表などが簡単に拡大されます。



⑤元に戻すには、マウスの両ボタンをクリックし、「シフト」と出たら右上にマウスをドラッグすると「全体」となる。

各種表	
①	(0.19+6.37) × 1.92 / 2 = 13.24960
②	5.46 × 4.55 = 24.84300
③	8.19 × 3.44 = 28.31160
④	1.21 × 0.91 = 1.10110
⑤	1.21 × 0.91 = 1.10110
計	70.10640
求積種	70.10 ㎡

次号 10月発行予定

©2002クイックス株式会社 著作権留保